



陸上からのイルカ観測調査結果

期間 R5.4月～R6.3月 月水金 8am-10am

月別の調査結果では6月は100%の発見率、一番低なのが1月で10%でした。春から4月から8月までは、朝、イルカを陸から発見できる確率が非常に高く、9月から低下していきます。

さて、観光船の出航時間が10時からとなっています。つまり、1月はイルカが見つからないまま出航している可能性が非常に高いです。(ただし、対岸の島原のイルカ事業者さんから発見情報が入っていることもあります)

観光でイルカウォッチングへ行く方々は、とくに11月～3月には、乗船時間を適宜ずらせるように予定を組むとよさそうです。イルカ発見情報は、各事業者さんに電話で確認することをおススメします☆

天草のミナミハンドウイルカが朝10時までに天草(五和町)沿岸に出没する割合は、およそ66%でした。

令和5年度の調査結果
陸調査編

令和4年度から開始した、陸上調査について昨年度の結果報告です。

天草に住んでいるミナミハンドウイルカは、日中は主に通詞島沖から鬼池港までの国道沿いで過ごしています。イルカウォッチング観光船の出航が10時からとなっていますが、イルカたちが朝何時頃から天草沿岸に出没するかを調べるために、こちらの調査を行っています。

左の円グラフでは1年間のすべてのデータの集計です。こちらの結果によると



天草イルカ調査室

天草漁協 通詞島沖イルカ環境実態調査事業

facebook



やってるよ!



Amakusa SDGs

記事や活動についてのお問い合わせ



天草イルカ調査室



amakusa_dolphin



検索